

令和4年第3回栄町議会定例会 会期予定

月 日	曜	時 間	会 議 名	事 項
9月13日	火	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・開 会 ・行政報告 ・諸般の報告 ・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の受理報告 ・議案審議 町長提出議案等の説明 議員提出議案の説明
		本会議終了後	経 済 建 設 常 任 委 員 会	<ul style="list-style-type: none"> ・付託議案の審査
9月14日	水		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
9月15日	木	10:00	決 算 審 査 特 別 委 員 会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度各会計決算審査 総務常任委員会所管事項 教育民生常任委員会所管事項
9月16日	金	10:00	決 算 審 査 特 別 委 員 会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度各会計決算審査 経済建設常任委員会所管事項 全体質疑
9月17日	土		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
9月18日	日		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
9月19日	月		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
9月20日	火	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（4名）
9月21日	水	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（4名）
9月22日	木	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・議案審議 町長提出議案の質疑・討論・採決 議員提出議案の質疑・討論・採決 ・閉 会

令和4年第3回栄町議会定例会議事日程〔第1号〕

令和4年9月13日 午前10時開会

1. 開 会 宣 告
1. 開 議 宣 告
1. 行 政 報 告
1. 諸 般 の 報 告

- | | | |
|-------|------------|---|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 | |
| 日程第2 | 会期の決定 | |
| 日程第3 | 報告第1号 | 健全化判断比率の報告について |
| 日程第4 | 報告第2号 | 資金不足比率の報告について |
| 日程第5 | 議案第1号 | 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議について |
| 日程第6 | 議案第2号 | 栄町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第7 | 議案第3号 | 栄町重度心身障害者(児)の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第8 | 議案第5号 | 令和4年度栄町一般会計補正予算(第4号) |
| 日程第9 | 議案第6号 | 令和4年度栄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) |
| 日程第10 | 議案第7号 | 令和4年度栄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第11 | 議案第8号 | 令和4年度栄町介護保険特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第12 | 議案第9号 | 令和4年度栄町矢口工業団地拡張事業特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第13 | 議案第10号 | 令和4年度栄町下水道事業会計補正予算(第2号) |
| 日程第14 | 認定第1号 | 令和3年度栄町一般会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第15 | 認定第2号 | 令和3年度栄町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第16 | 認定第3号 | 令和3年度栄町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第17 | 認定第4号 | 令和3年度栄町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第18 | 認定第5号 | 令和3年度栄町矢口工業団地拡張事業特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第19 | 認定第6号 | 令和3年度栄町下水道事業会計決算の認定について |
| 日程第20 | 議案第4号 | 令和3年度栄町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について |

- 日程第21 発議案第1号 インボイス制度の実施を中止するよう求める意見書
- 日程第22 請願第1号 アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願書

令和4年第3回栄町議会定例会議事日程〔第2号〕

令和4年9月20日 午前10時開議

1. 開議宣告

日程第1 一般質問

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 5番 早川 久美子 | (2) 9番 松島 一夫 |
| (3) 4番 岡本 雅道 | (4) 1番 塚田 湧長 |

令和4年第3回栄町議会定例会議事日程〔第3号〕

令和4年9月21日 午前10時開議

1. 開議宣告

日程第1 一般質問

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) 11番 高萩初枝 | (2) 7番 大野信正 |
| (3) 3番 大塚佳弘 | (4) 10番 野田泰博 |

令和4年第3回栄町議会定例会議事日程〔第4号〕

令和4年9月22日 午前10時開議

1. 開 議 宣 告

- | | | |
|-------|--------|--|
| 日程第1 | 議案第1号 | 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議について |
| 日程第2 | 議案第2号 | 栄町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第3 | 議案第3号 | 栄町重度心身障害者(児)の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第4 | 議案第5号 | 令和4年度栄町一般会計補正予算(第4号) |
| 日程第5 | 議案第6号 | 令和4年度栄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) |
| 日程第6 | 議案第7号 | 令和4年度栄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第7 | 議案第8号 | 令和4年度栄町介護保険特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第8 | 議案第9号 | 令和4年度栄町矢口工業団地拡張事業特別会計補正予算(第1号) |
| 日程第9 | 議案第10号 | 令和4年度栄町下水道事業会計補正予算(第2号) |
| 日程第10 | 認定第1号 | 令和3年度栄町一般会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第11 | 認定第2号 | 令和3年度栄町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第12 | 認定第3号 | 令和3年度栄町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第13 | 認定第4号 | 令和3年度栄町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第14 | 認定第5号 | 令和3年度栄町矢口工業団地拡張事業特別会計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第15 | 認定第6号 | 令和3年度栄町下水道事業会計決算の認定について |
| 日程第16 | 議案第4号 | 令和3年度栄町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について |
| 日程第17 | 発議案第1号 | インボイス制度の実施を中止するよう求める意見書 |
| 日程第18 | 請願第1号 | アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願書 |

1. 閉 会 宣 告

令和4年第3回定例会

一 般 質 問 通 告 書

栄町議会

令和4年第3回定例会一般質問一覧

1. 早川久美子

- (1) 地方創生臨時交付金について
- (2) 栄町の防災について

2. 松島一夫

- (1) 町長の政治姿勢について

3. 岡本雅道

- (1) 栄町のDX対応
- (2) 防災対応の進捗

4. 塚田湧長

- (1) ドラムの里活性化計画策定等業務における公募型プロポーザルについて

5. 高萩初枝

- (1) 全国学力・学習状況調査について
- (2) 中学校の部活動について

6. 大野信正

- (1) 「ドラムの里」

開業20周年が経過し町としての総括と今後の機能改善・産業振興の拠点化づくりについて伺います。

- (2) 「ドラムの里」

総括とP・D・C・Aから「今回の公募プロポーザル」について

- (3) 町民の声を聴く町づくりについて

7. 大塚佳弘

- (1) 学校の安全をどう守るのか
- (2) 物価高から暮らしをどう守るのか

8. 野田泰博

- (1) 令和4年8月安食台2丁目の住宅火災発生に関して

1. 早川久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 地方創生臨時交付金について</p> <p>2. 栄町の防災について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に影響を受けている地域経済や住民生活への支援・事業継続や雇用維持など「新しい生活様式」を取り入れ対応がなされていると思います。その内容と進捗状況を伺います。</p> <p>今年も各地で偏西風の影響で、集中豪雨や線状降水帯による大雨で河川の氾濫が起り、床上浸水など大きな被害がでています。そこで町の防災について伺います。</p> <p>① 町の地域防災計画の取り組みについて。</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症予防対策として、消防庁舎の施設及び整備の現状。</p>	<p>担当課長</p> <p>担当課長</p>

2. 松 島 一 夫

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 町長の政治姿勢について</p>	<p>① 公約実現の現実性について 全てを実現させるための総予算額と財源は如何に？ そもそも最優先に取り組むべきは何だと考えるか？ 次の項目については具体的に問う。 1. 通学定期代補助 2. 給食費無償化及び補助 3. 効率的な行政運営</p> <p>② 積極的な情報公開について</p> <p>③ 近隣自治体との連携協力の考え方について</p> <p>以上の3項目について町長の政治姿勢を問う。</p>	

3. 岡 本 雅 道

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 栄町の DX 対応	<p>令和2年12月に「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」及び「デジタルガバメント実行計画」が閣議決定され、これを受けて「自治体 DX 推進計画」が策定され、その構成をみると明らかのように自治体もしっかり組み込まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 自治体における DX 推進体制の構築 ◆ 重点取組項目 ◆ 自治体 DX の取組みとあわせて取組むべき事項 <p>また、令和3年12月には、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定されており、その中で以下の3つが示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 実現のための6つの方針 ◆ 実現に向けての理念・原則 ◆ デジタル化の基本戦略 <p>これらの動向を踏まえ様々な取組みがされていることと思いますが、デジタル化に関する以下の各項目について栄町の計画、現状、課題についてお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① これまでの経緯 ② 町の成長戦略 ③ 医療のデジタル化 ④ 教育のデジタル化 ⑤ 防災のデジタル化 ⑥ 地域の活性化 ⑦ 誰一人取り残されないデジタル社会の実現 	町長 副町長 担当課長
2. 防災対応の進捗	<p>昨年12月議会の一般質問でご答弁いただいた以下の項目について進捗状況をお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コロナ等の感染症が流行した際の避難所の確保 ② 避難所における運営要員の確保 ③ 援護者の個別支援計画の作成 	町長 副町長 担当課長

4. 塚田 湧 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. ドラムの里活性化計画策定等業務における公募型プロポーザルについて</p>	<p>ドラムの里活性化計画策定等業務の委託業者の選定では、公募型プロポーザルの方式がとられ、プロポーザルのプレゼンテーションを実施し、評価も終了したと聞いております。</p> <p>プロポーザル方式とは、企画競争入札とも言われ、不特定多数の企業の中から定められたテーマの企画書・提案書などの提出を求め、最も適した提案をした企業を契約の相手とする方式です。</p> <p>今回のプロポーザルを公示・公募した本来の目的は、次の3点と言えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 機会均等・・・誰でも、公平に入札に参加できる ② 公正性・・・契約の相手を選ぶときに、競争手続きで選ばれ、契約担当者の恣意的な判断を排除できる ③ 経済性・・・比較検討し最も優れた企画・提案を選択できる <p>しかるに、今回の告示・公募では「一社応募」で終わったと聞いております。この「一社応募」は公共契約における悩ましい問題の1つと言われております。つまり契約時に競争相手が存在していない状態を「一社応募」と言います。</p> <p>「一社」と言うのは「競争性の欠如」を意味するのではないか、相応の参入者が期待できるからこそプロポーザル方式（企画競争入札）を実施しているのではないか、一社しか応募しないのは、発注の仕組みに問題があるのではないか、などの批判が生まれます。</p> <p>問題は、競争の条件が不当に厳しくて「一社」に成ったのか、 そうでもないのに「一社」に成ってしまったのか、であります</p> <p>【質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 「一社」に成った要因はどの様に考えていますか？ 2. 公募の目的とした①機会均等、②公正性、③経済性、の達成のため、どのような対策をされておりましたか？ 3. 比較する対象が無い状態で「一社」の企画・提案の優位性をどのように検証されていますか？ 	<p>町長 担当課長</p>

5. 高 萩 初 枝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 全国学力・学習状況調査について</p>	<p>この件について、6月議会でも質問しました。質問内容は、各校から学力テストの結果を分析したものを提出していただき、教委として実態を把握してはどうですか。</p> <p>その答弁は、各校からは、全国学力学習状況調査実施後、すぐに自校採点を行っていただき、その結果を報告していただき、教育長が結果の分析を行いました。</p> <p>その結果分析及び考察については、5月6日付で「自校採点の対応について」とした、町と各校の比較、中学校は学級毎の比較と正答率の思わしくなかったワースト1～3位について示した通知を発出した上で、先の校長会議の折りに、資料を再確認し、今後の各校における対策をお願いしてきたところです。</p> <p>全国の、結果分析はまだ届いていない状況ですので、各校においては、自校採点の結果と教育委員会の結果分析及び考察をもとに、校内研修等を実施していただいているところです。</p> <p>毎年、全国からの結果分析が届きましたら、各校からの分析結果の報告をしていただくよう依頼しています。</p> <p>このような答弁でした。</p> <p>この全国学力・学習状況調査は、対象学年が、小6、中3年生で4月に実施されました。そして、7月29日に結果が公表されました。特に中学校は、21年度に新学習指導要領が実施されてから、初の調査でした。</p> <p>小中共に、「主体的、対話的で深い学び」の実現のため、授業改善が求められたものでした。</p> <p>指導要領の改訂の主旨を理解し、テスト結果から適切な分析をするのは、かなり高度な作業です。</p> <p>5月6日付けで「自校採点の対応について」を示すのは大変だったことと思います。</p> <p>国や県の分析結果が出る前に、町内で分析作業を行う姿勢は、素晴らしいと思いました。</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>

<p>2. 中学校の部活動について</p>	<p>公表された平均正答率を見ると、千葉県は各教科多少の差がありますが、ほぼ全国平均となっています。</p> <p>① 5月に行った町独自の分析結果と公表された分析結果について、その傾向を教えてください。</p> <p>② 中学3年生の生徒が小学校6年生の時にに行った全国学力テストの伸び率を比較した数値をお聞かせ下さい。 栄町の児童生徒の正答率を、国や県と比較するのではなく、小6の時から中3の間に正答率の変化を比較することは、学校の取り組みが適切だったのかどうかを評価する上で、必要だと考えるからです。</p> <p>文科省は、2023年度から休日の部活動を段階的に地域や民間団体などに移行し、やがて平日もその方向で行う方針を出しています。</p> <p>① 少子化が進む中で、栄中の部活はどのように実施されているのでしょうか。 部活の種類や所属する生徒数、活動時間等について、伺います。</p> <p>② 23年度から段階的な移行について、どのような課題があり、どのような対策が考えられているのか。</p>	
-----------------------	--	--

6. 大野 信正

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1・「ドラムの里」開業20周年が経過し町としての総括と今後の機能改善・産業振興の拠点化づくりについて伺います。</p>	<p>「ドラムの里」は2002年11月にオープンし、その設置目的は「町の観光振興と経済振興」が主たる目的としました。</p> <p>* 先ず地域住民の買い物、食事、レクリエーション、等を楽しむことができる観光拠点施設として</p> <p>* 町内外からの観光客へ地場産品も含めた買い物やイベントが楽しめる場所として</p> <p>* 県施設「房総のむら」と隣接し相互に連携かつ栄町全体の観光案内が受けられる「NPO 観光協会」も同地区に設置され、町の交流人口拡大を通して街中商業施設への流れから経済振興に大いに期待される施設となりました。20年が経過し以下の項目について町としての総括を伺います。</p> <p>1) 真の目的である「経済振興」からの評価で経済活性化が図れたか。</p> <p>2) 町民の利用状況の把握と満足度状況（利用者である町民の声をしっかり聴き反映し町の誇りある施設となるよう運営されたが）</p> <p>3) 「房総のむら」との連携で、成果と今後の課題・解決策について（房総のむらへの集客がドラムの里の活性化にとって大変重要なこととして5項目の要望（H30年6月）の進捗を伺います。</p> <p>4) 「ドラムの里」来訪者の街中への誘導について結果、成果、課題解決について （町の経済効果をあげられるように情報提供の強化を進めていきたいH30年産業課長答弁）</p> <p>今後策</p> <p>イ. バスの運行時間に合わせた街中への移動手段をメニュー化したものを作る</p> <p>ロ. 観光客の日本文化体験機能の充実・習字等</p> <p>ハ. 国内外への町の情報発信機能（SNS活用）</p> <p>ニ. ショップスペースの活用一町内の方が作った日本文化を感じられるグッズ販売</p>	<p>町長 担当課長</p>

<p>2. 総括とP・D・C・Aから「今回の公募プロポーザル」について</p> <p>3. 町民の声を聴く町づくりについて</p>	<p>5) 成田市との連携</p> <p>イ. 隣の坂田が池施設との連携で相互のセールスポイントを活かした利用者拡大策「成田空港—イオン成田—ドラムの里—坂田が池」の自然観光施設提案とバス便開設について (産業課長 H30年千葉県のほうにも調整役として、空港から房総のむらへの定期観光バスを、その路線の開設を要望しているところ。その後の進捗について)</p> <p>ロ. 観光協会の連携—観光協会から要望があればその連携について町も応援する。⇒20年間の観光協会の現状を把握して町としての積極的な応援体制が必要と思うが何ができるか伺います。 (ドラムの里活性は行政と観光協会相互の連携がポイント。更なるリードが必要)</p> <p>6) 構造物について</p> <p>イ. 房総の村イベント他日常村への来場者にドラムの里の存在が全く見えない。気づかないで帰宅する。大きなチャンスロスとなっている。壁撤去の検討はされているか伺います。</p> <p>ロ. 「房総のむら」からドラムの里へのアプローチ改善策⇒足元がデコボコで立木の障害・等整備について</p> <p>7) ドラムの里・房総のむら・龍角寺・坂田が池周辺全体を見ての活性策につての考え方</p> <p>8) 指定管理者選定についての問題点改善点は何か</p> <p>1) 何を主眼にして反映させたか伺います。 2) 事前に町民や「ちばぎん総研」等からの幅広い意見収集について</p> <p>1) 地域づくりを進めていくうえでひと・もの・地域資源の活性について伺います。 2) プラスつながり力（同じ方向に向かって協力し合う力）づくりについて町長の考え方を伺います。</p>	<p>担当課長</p> <p>町長</p>
---	---	-----------------------

7. 大塚佳弘

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 学校の安全をどう守るのか</p> <p>2. 物価高から暮らしをどう守るのか</p>	<p>2021年4月、宮城県市立小学校での防球ネットでの事故、北九州市立中学校でのバスケットボールのゴールボードの落下事故が発生した。5月文部科学省は倒壊や落下の恐れのある設備の総点検を全国の教育委員会に通知した。町内の学校設備は安全なのか伺う。</p> <p>物価高騰の背景にはコロナ禍、ウクライナ情勢などの世界的な状況がある。しかし、原因はそれだけでなく、岸田政権と日本銀行が進める「異次元の金融緩和」による円安誘導計画が大元にある。物価高対策として、町は町民の暮らしをどう守っていくのか。</p> <p>成田市では、下水道使用料免除、若者、高齢者支援、保育園等への補助、バス事業者への補助等を実施、町の具体的な支援はどうか伺う。</p>	<p>担当課長</p> <p>担当課長</p>

8. 野 田 泰 博

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>令和4年8月安食台 2丁目の住宅火災発 生に関して</p>	<p>1 令和4年8月に安食台2丁目で発生した住宅 火災の発生状況と消火活動について。</p> <p>2 地域住民による消防活動と栄町消防団との協 力体制による防災のあり方と今後に向けての取 り組み。</p>	<p>消防長</p>